

令和3年度 社会福祉法人 木犀会 モリヤキッズ 放課後等デイサービス事業者向け自己評価表

	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫してる点など
環境 体制整備	1	利用定員が訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4		成人障害福祉サービスとの多機能型事業所のため、利用時間が重なる場合はやや狭い
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		利用児が少ないため、結果的に手厚い配置となっている。
	3	事業所の整備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		バリアフリーとなっている。
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		満足度向上に向けて、求められることの調査を実施している。
	5	自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		ホームページでのみ公開のため、会報等での公開を検討。
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		5		外部研修への職員派遣はあるが、内部研修は実施が少ない。
適切な支援 の提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		5		
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			曜日により異なる活動を取り入れ実施している。
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		一日を通して利用する場合は遠方への外出等の活動を取り入れている。
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			
15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				

	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	3		より、きめ細かい見直しをするよう努めたい。
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		5		概ね行っている。
	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		3	2	児童発達支援管理責任者と保育士等が参画している。
	19	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			学校からの発信を受けることが中心ではあるが、できている。
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	3	保護者を通じての連絡はあるが、体制の整備まではできていないため、今後の課題となる。
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			5	今後の課題
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3		情報提供を求められた場合は提出できるよう準備している。複数の職種が記載できることが課題。
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			5	今後の課題
	24	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	
	25	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1		4	参加者は限定的となっている。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		頻度等は利用児、保護者によってバラつきがある。
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	2	特に求められることが無いが、準備しておくことが今後の課題。
保護者への説明責任等	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		契約時に説明。
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	今後も実施は難しいと考えている。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			

	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	33	個人情報に十分注意しているか	5			
	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	閉ざしているわけではないが、積極的な展開が今後の課題。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		3	2	策定したマニュアルを職員へ周知する。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	4		訓練等実施日は利用日に限定されるため、全ての利用児の参加は難しい。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		3	2	全ての職員が参加可能な日程での実施を調整したい。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		1	4	保護者へは契約時に身体拘束を行わないことを前提とした説明をし、拘束実施の機会が無いこともあるが、職員へは行う可能性の説明もしていない。 今後も身体拘束は行わない。
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	直接的な指示書では無いが、保護者より聴取している。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	2	している。